

# 導入成功事例 | 金融サービス

## COLONIAL SAVINGS, F.A.

### 外部共有の課題を解決しコンプライアンスに対応

#### 課題

金融機関では、規制の変更やコンプライアンス要件の更新など、さまざまな変化に対応する必要があります。

Colonial Savings, F.A.(以下Colonial)の事業部で、市場をリードする住宅ローン貸付およびサービスプロバイダのCU Members Mortgageでは、住宅抵当貸付公開法(Home Mortgage Disclosure Act:HMDA)に基づく報告書の提出を同社の500以上の信用組合である顧客に要求するという新たなコンプライアンス基準の変更に意欲的に取り組んでいました。これには、該当者間のローン文書のやりとりが関わっていました。

Colonialでは、既にハイランドのOnBaseを使用して文書を管理したり、オンラインポータルを通じて信用組合に情報を提供したりしていました。しかし、社外ユーザーと共有する必要があるローン関連文書の文書量や種類の多さから、新たなアプローチが求められるようになりました。

FTPサイトや暗号化されたCD、またはサムドライブの使用といった既存のファイル共有オプションを評価しましたが、FTPサイトはIT部門の関与が必要であり、CDやサムドライブには配送費用と手作業が加わるため、Colonialは、ハイランドのShareBaseに注目しました。

#### ソリューション

同社の戦略情報管理パートナーであるIntegrated Document Technologies社(以下IDT)と密接に協力することで、Colonialは、コンテンツ管理を目的に構築されたハイランドクラウドで展開するファイル共有アプリケーションの可能性をすばやく理解しました。

「ShareBaseを利用しない場合、情報を取り出してCDやサムドライブに焼くという作業だけで20人の従業員を雇う必要がありました。ShareBaseを利用しなければ、コンプライアンスを予定通り実現することはできませんでした」

- Colonial Savings vice president of Imaging Marcia Wilson氏

「現在業界が抱えているあらゆる規制を考慮すると、展開にそう多くの時間を取れませんでした。しかも、ほとんどの信用組合が自社のHMDA報告を実施したことがありませんでした。したがって、できるだけプロセスを簡素化する必要がありました。まさにいいタイミングでShareBaseを知りました」とColonial Savings vice president of Imaging Marcia Wilson氏が語ります。



#### お客様

Colonial Savings, F.A.

#### 業界

金融サービス

#### 規模

銀行営業店数: 8

住宅ローン事務所数: 15

住宅ローンサービスプロバイダ数: 全国

1000社以上

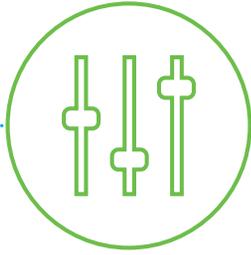
#### 所在地

本社: テキサス州フォートワース

#### 部門

ローン処理とイメージングサービス

## ShareBaseの特長



セキュリティとコントロール



自動共有



OnBase連携

ColonialはShareBaseを活用することで、社外の信用組合や、投資家および権限会社などのサードパーティと関連文書をIT部門の介入なしに容易かつ安全に共有しています。

IDTは、ShareBaseをOnBaseワークフローと連携することで、ColonialがCU Members Mortgage事業部にコンテンツサービスを拡張させ、完全に自動化したソリューションを導入しました。

「ShareBaseと連携するOnBaseを使用することで、特定のイベントに基づいてプロセスを完全に自動化したり、ある時点で文書をワークフローに移動させたりすることが可能だと証明できました。それでギャップが縮まり、課題解決につながりました」とIDT CEO Paul Szemplinski氏が説明します。

特定のローンや依頼のために文書が登録されると、組合番号や契約レベルといった情報によりShareBaseフォルダが自動的に作成され、外部と共有する文書が自動的に挿入されます。Colonialは、キャプチャシステムに組み込まれたトリガ機能によって多数の課題を解決しました。

「弊社のイメージング部門で前例のない目標を達成できました」とWilson氏が述べています。

さらに、融資、決済、解約、否決といったローン手続きの流れに応じてShareBaseフォルダがリアルタイムで作成されます。したがって、Colonialの従業員や信用組合の担当者がローン関連の文書を直ちに利用することができます。

Colonialのイメージングチームは、特定の情報に基づいたファイル共有の自動化機能なしでは、すべての文書を手作業で取り出す必要がありました。しかも、特定の基準を満たし、情報にアクセスして公開できるユーザーを決定する必要もあります。

「ShareBaseを利用しない場合、情報を取り出してCDやサムドライブに焼くという作業だけで20人の従業員を雇う必要がありました。ShareBaseを利用しなければ、コンプライアンスを予定通り実現することはできませんでした」。

非効率な共有方法をShareBaseにリプレースしましたが、信用組合にColonial社内のOnBaseシステムに直接アクセスさせたり、クライアントライセンスの追加購入が発生したりすることはありません。今では、信用組合の承認されたユーザーは、CU Members Mortgageのオンラインポータルにログインしてローンファイルを表示することができます。ローン文書はすべて、ShareBaseフォルダで内で整理されており、文書への安全なアクセスが提供されます。

「ファイルがより速く入手でき、非常にわかりやすいため、信用組合には大変喜ばれています。OnBaseで行うアクションには可視性が提供されるため、配信のタイミング面でもより効率的になりました」とWilson氏が話します。

ShareBaseでは、スピードだけでなく、アクセス許可管理を簡単に行なえ、監査証跡も表示できるため、そのメリットは計り知れないほどだとWilson氏は感じています。「優れた機能の1つとして、ユーザーに閲覧権限を持つ特定文書のみを表示させることができ、文書に対して行われたすべての操作を追跡できます」。

しかし、最も重要なメリットは、社外サービスの形でもたらされました。「とりわけ優れたメリットは、信用組合に対してより際立ったサービスを提供できることです。要するにこれがすべてであり、弊社の優位性になっています」とWilson氏が説明します。

これらのメリットは、IT面での価値以上のものをColonialにもたらしました。ShareBaseを活用するという決断は非常に賢明でした。

# ShareBaseの外部共有機能とOnBaseを連携させて使用することで、Colonialはローン処理の効果的な運用を実現しました。

## OnBaseの優位性

### 可視性、セキュリティ、コントロールの向上

ColonialとCU Members Mortgage事業部が一部のパブリックファイル共有サイトをブロックした一方で、ShareBaseでは、Colonialが必要としたファイルの所有権とコントロールが提供されます。「ShareBaseでは、文書のコントロールがColonialの手から離れないという点で他の製品とは異なります。文書はハイランドクラウドに安全に保存され、必要なユーザーにアクセスが提供されるだけでなく、追跡機能を利用してファイルをダウンロードするユーザーを把握できます」とSzemplinski氏が語っています。

「ShareBaseでは、Colonialが重要な財務情報を共有する上で、サーバー、ストレージデバイス、ユーザーセキュリティの管理を行う必要はありません。かつて多くの労力を要していた信用組合とのコンテンツ共有が今では、完全に自動化した監査可能なソリューションで安全かつセキュアに管理されています」

- IDT CEO Paul Szemplinski氏

### ローン文書共有の自動化

ShareBaseの外部共有機能とOnBaseを連携させて使用することで、Colonialはローン処理の効果的な運用を実現しました。OnBaseと連携することで、ShareBaseフォルダが自動的に作成され、セキュリティの割り当て、文書の公開、該当者への通知などをIT部門の介入なしに行えます。

### お客様サービスの改善

「何よりも弊社の顧客である信用組合では、この1年、新たな契約への移行で大変でした。電子文書で簡単に配信されるということは信用組合が長年求めていた機能で、今回それを提供できたというのはプラスでした」とWilson氏が説明します。

### 競合他社との差別化

Colonialは、ShareBaseから競合他社と一線を画すユニークなサービスを得ました。「ShareBaseでは、Colonialが重要な財務情報を共有する上で、サーバー、ストレージデバイス、ユーザーセキュリティの管理を行う必要はありません。かつて多くの労力を要していた信用組合とのコンテンツ共有が今では、完全に自動化した監査可能なソリューションで安全かつセキュアに管理されています」とSzemplinski氏が語っています。

### 柔軟なソリューションの提供

ShareBaseでローン文書の共有に成功したColonialとIDTは、クラウド展開から得られる共有メリットを他分野でも活用することを検討しています。ここには、迅速な送信を促すため、弁護士事務所と書類のやり取りが発生する回収部門が含まれています。

詳細は [ShareBase.com](https://ShareBase.com) をご覧ください。



**IDT**  
putting paper in its place

**ShareBase**  
by Hyland